

資料 2

平成 28 年 7 月 8 日
地域連携部交通政策課

伊勢鉄道の利用促進について（お願い）

伊勢鉄道（河原田駅～津駅 22.3 km）は、沿線の生活交通として大きな役割を担っているほか、名古屋と伊勢・鳥羽志摩方面、東紀州地域を結ぶ鉄道網として大きな役割を果たしています。

このため、広域自治体である県が主体的に関与すべき鉄道と位置付け、県が 40%を出資する第三セクター伊勢鉄道株式会社が運営を担っていますが、経営の安定化が課題となっています。

伊勢鉄道には、普通列車のほか、JR東海の「快速みえ」と「特急南紀」が運行されており、これらの運賃収入が同社の大きな収入源となっています。

「快速みえ」は東京出張などの際、名古屋駅での新幹線への乗り換え時間が短く大変便利です。また、近鉄（特急）に乗車するよりも安価で利用でき、経費の節減にもつながりますので、出張の際には、ぜひご利用いただきますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

（例）津駅⇄名古屋駅

【単位：円】

利用交通機関		乗車時間 (目安)	乗換時間 (目安)	運賃	特急券 (指定)	合計	旅費額
J R	快速みえ（通常）	63 分	5 分	1,270	— (520)	1,270 (1,790)	1,270
	快速みえ（4回数券）			770	— (520)	770 (1,290)	770
近 鉄	特急	50 分	10 分	1,010	900	1,910	1,910
	急行	67 分		1,010	—	1,010	1,010

※ 定期券で通勤手当が認定されている区間がある場合はその区間の運賃は除きます。

伊勢鉄道路線図

